

- ① Vista以前のOSにインストールする場合は、既に旧CAD(Future、PRO-CAD)が入っている場合があります。このインストールCDはC:¥の直下にフォルダを作成しインストールしますので、寸法設定や印刷設定が初期化の状態となります。今まで使用していた環境のままご使用されたい場合は、旧Futureの設定をメモし、インストール後、再度設定して下さい。

エクスプローラ等を使用出来る方は、過去にインストールされたC:¥Program Files¥PRO-CAD~というフォルダの中にfuture.iniと言う環境ファイルがあります。そのファイルをコピーして保存し、インストール後 新たに作成されたC:¥SHINTECH\_CAD¥FUTURE~の中に上書きコピーしてください。また、環境継承に関しては”環境継承について”をご確認下さい。

- ② 新しくマシンを購入された場合は、スタート→すべてのプログラム→Windows Updateを必ず実行後して下さい。インストールが正常に終了しない可能性があります。

それではインストールについてご説明いたします。

・インストール方法 (パソコンは管理者権限 Administrator でログインして下さい)

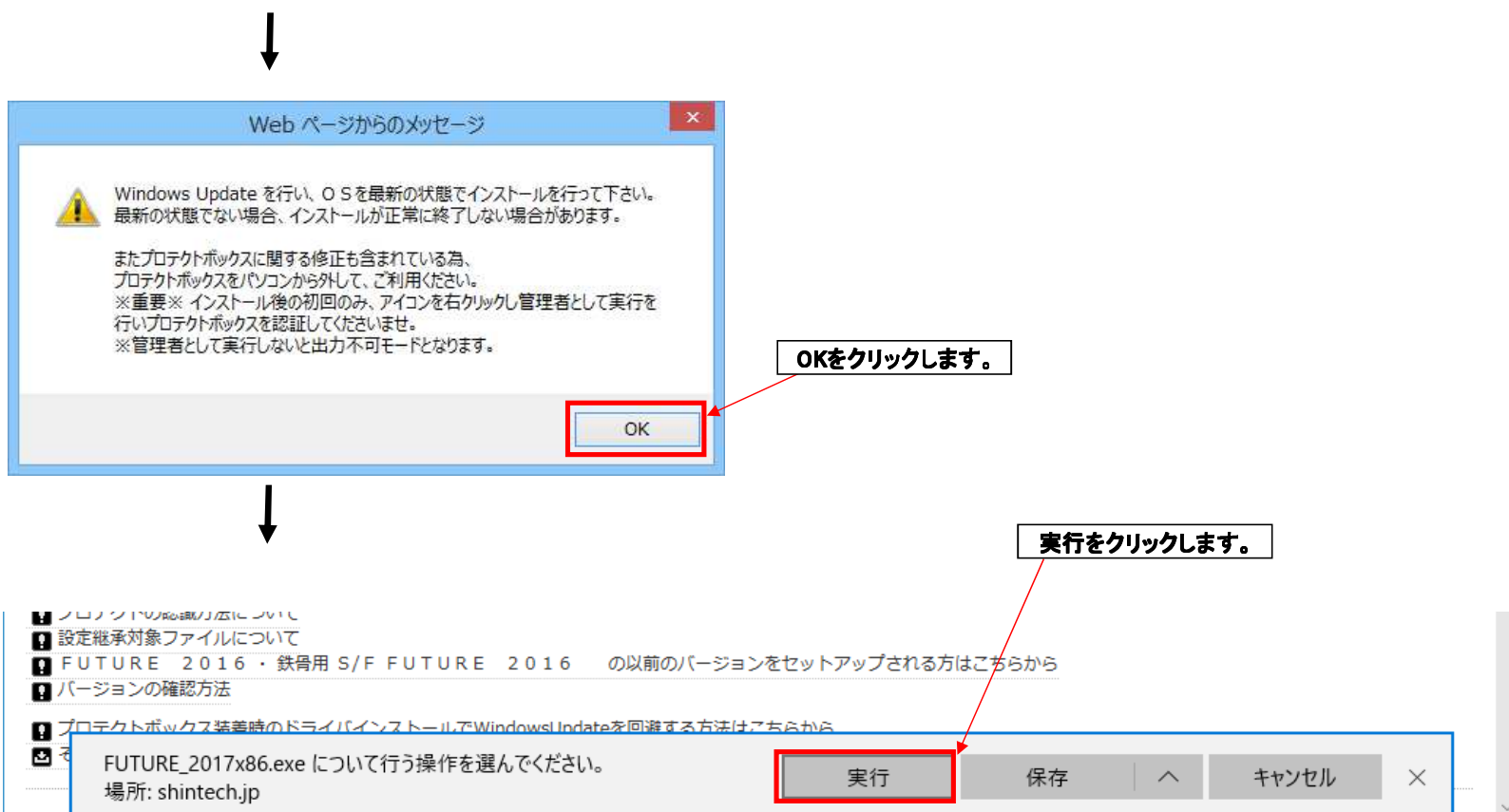
**！！必読 プロテクトボックスはインストール後に装着して下さい！！ (XP Vista Win7共通)**

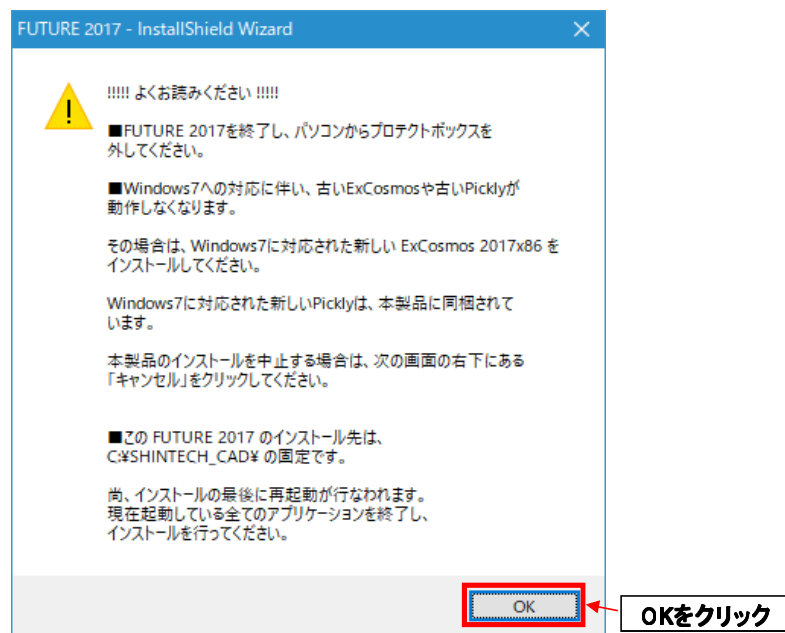
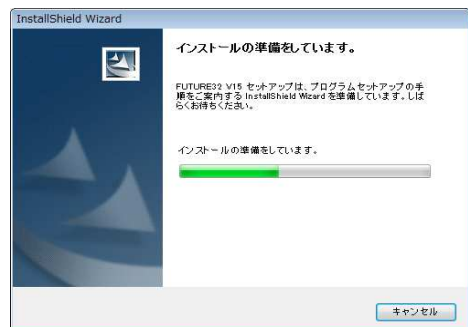
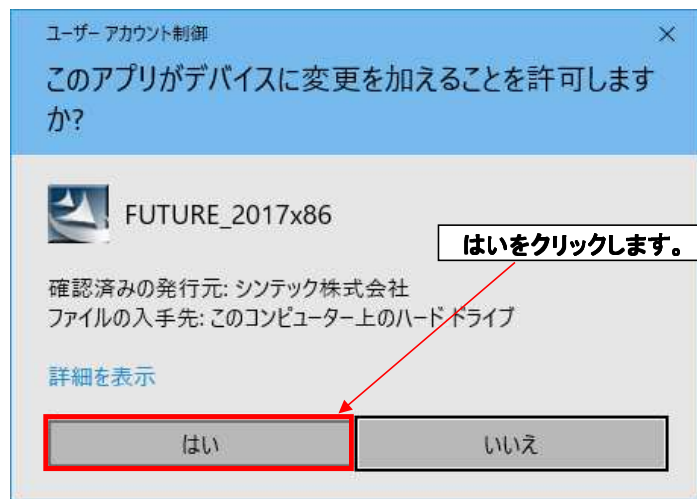
- ③ 以下のURLをクリックして、セットアップファイルダウンロードして下さい。

<http://www.shintech.jp/cad/download/index.html>

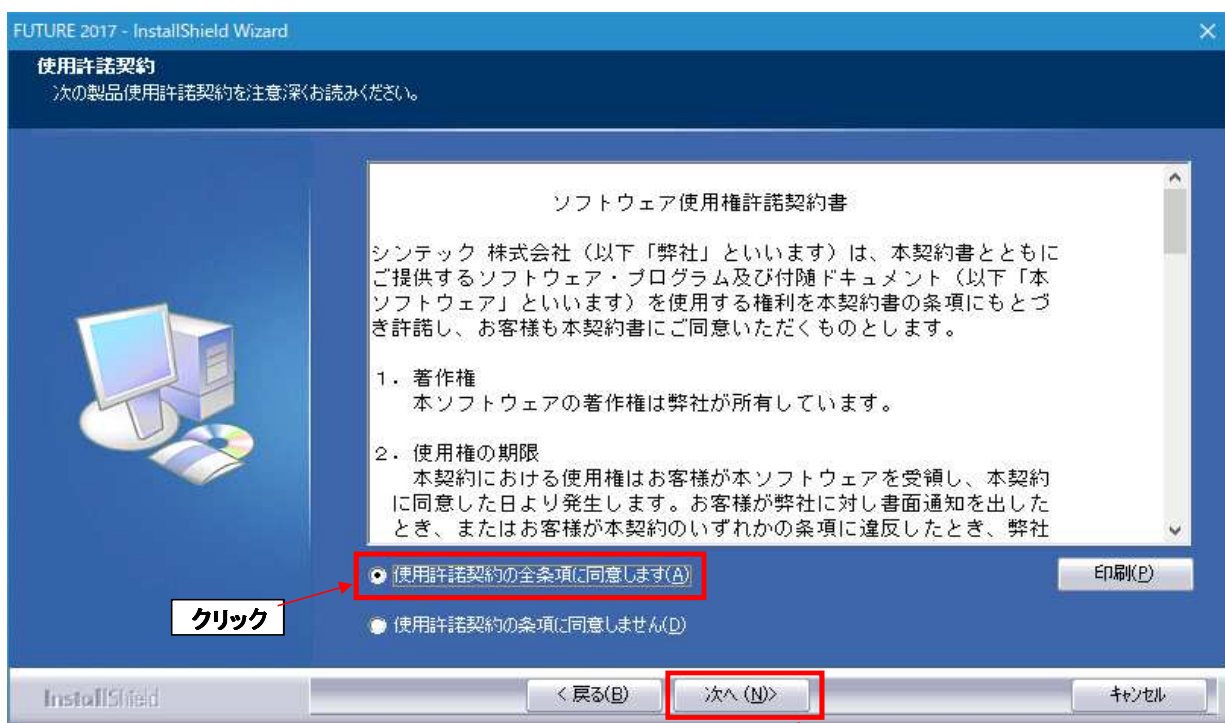
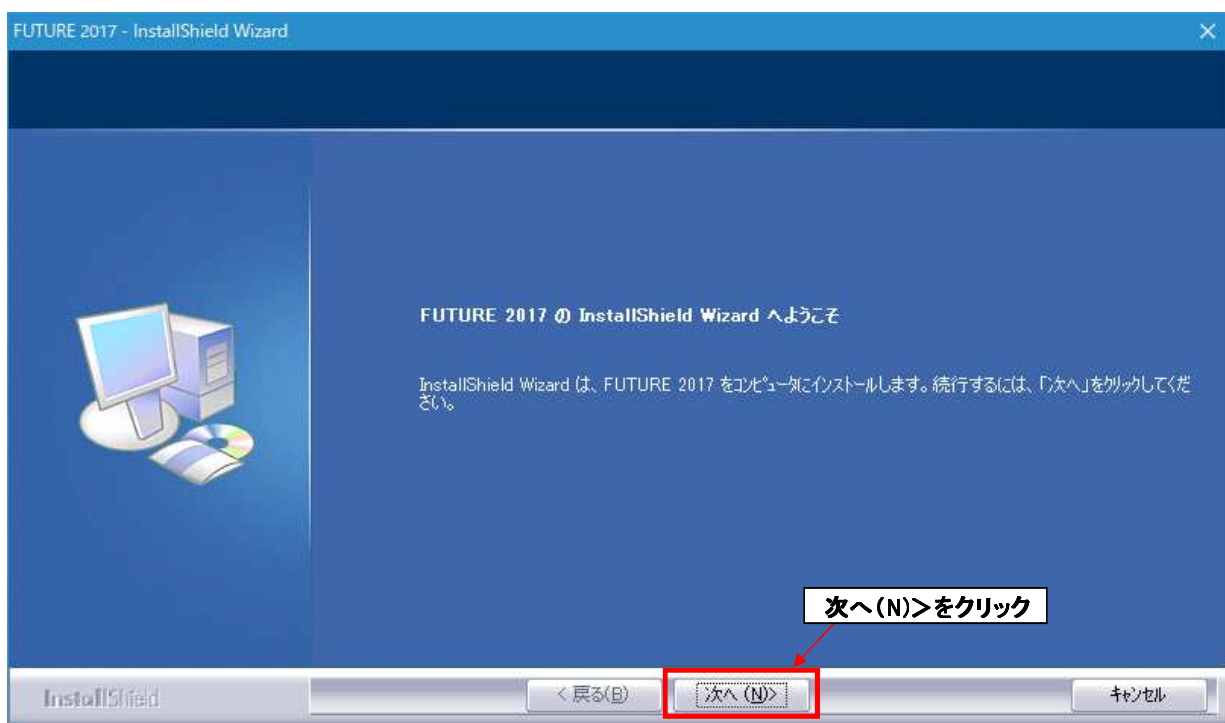
※ご契約されたバージョンのプログラムをダウンロードして下さいませ。

URLをクリックするとセットアップファイルのダウンロードページが表示されます。

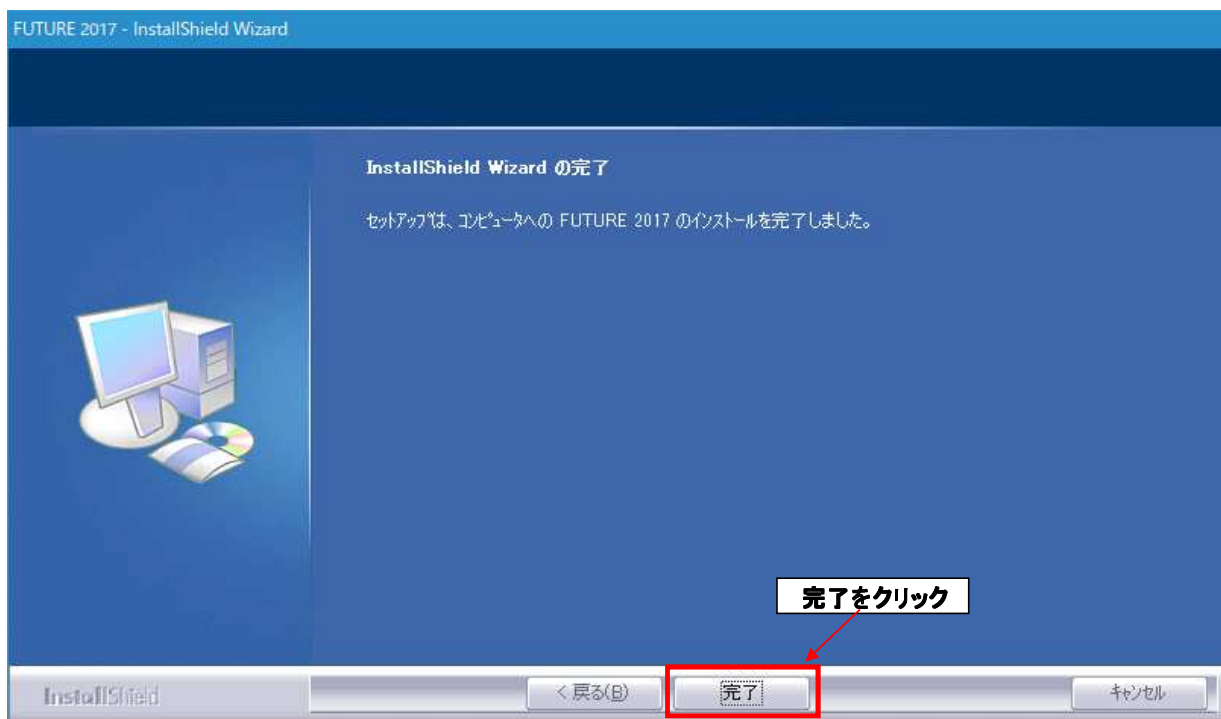
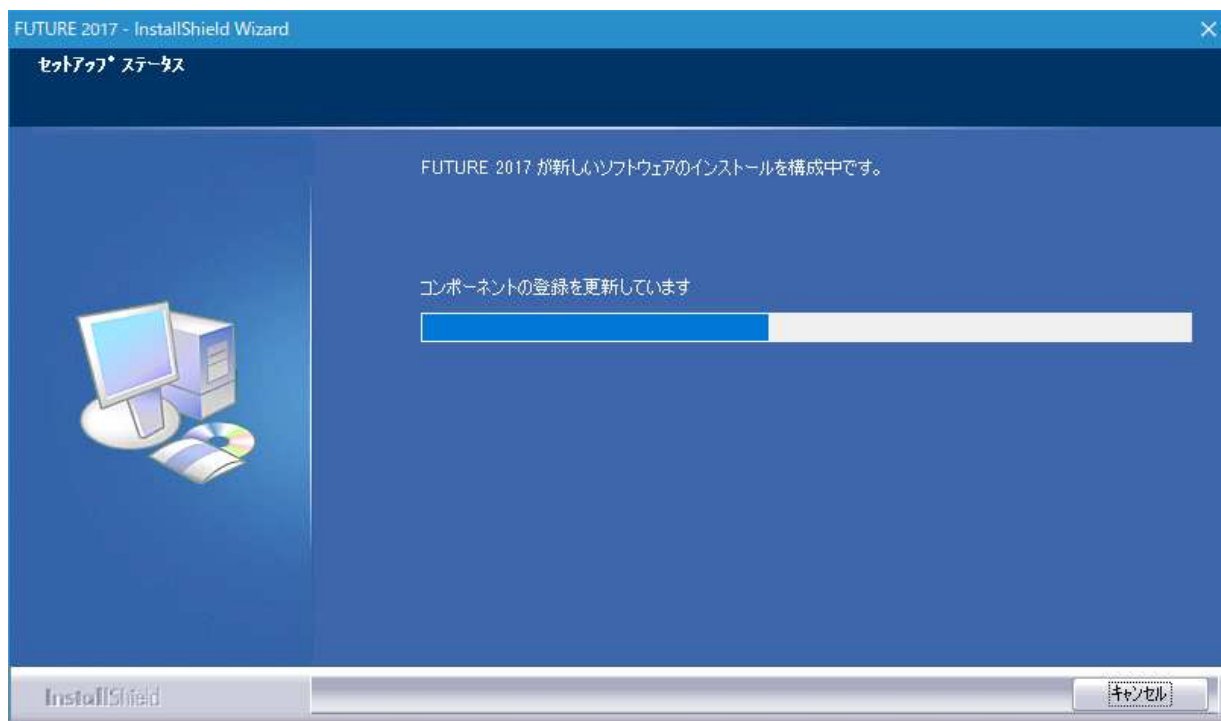
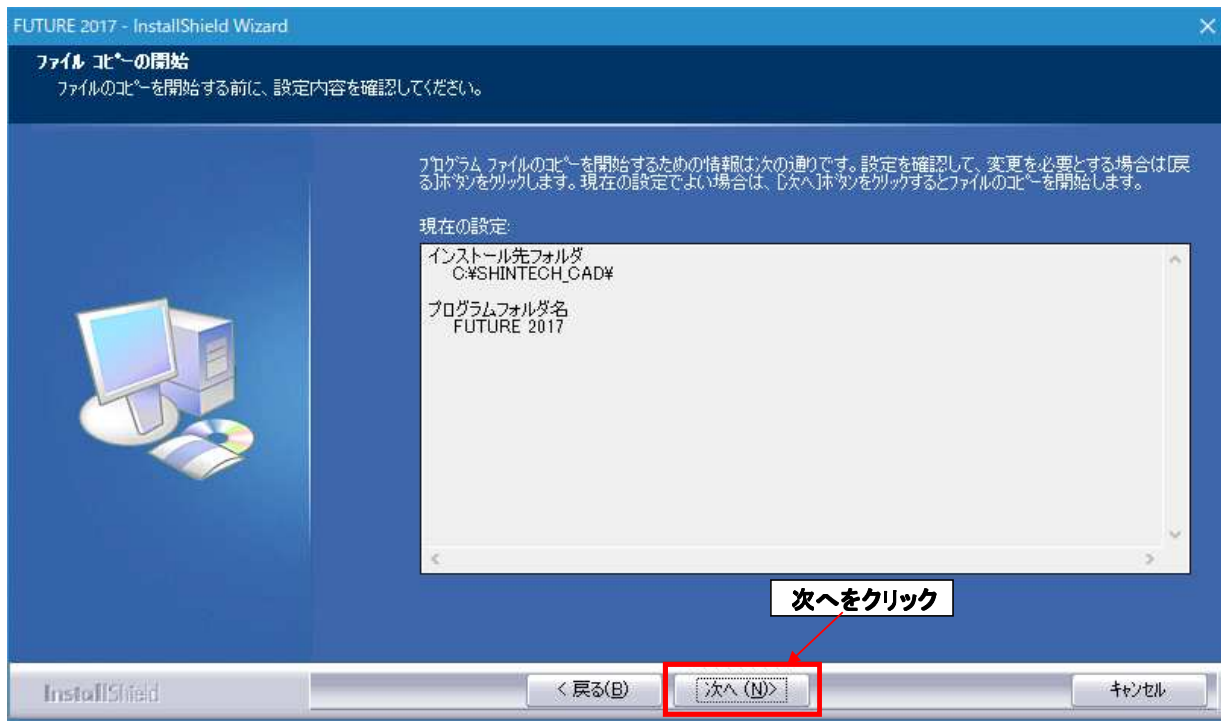




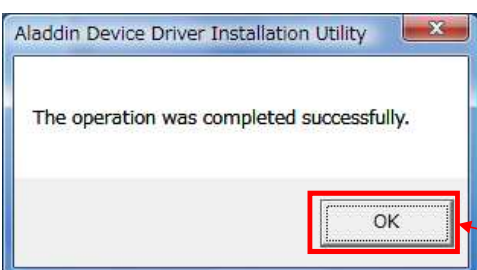
インストールに関する注意事項が表示されます。



次へをクリック

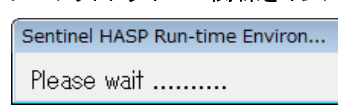


プロテクトドライバーをインストールしています。



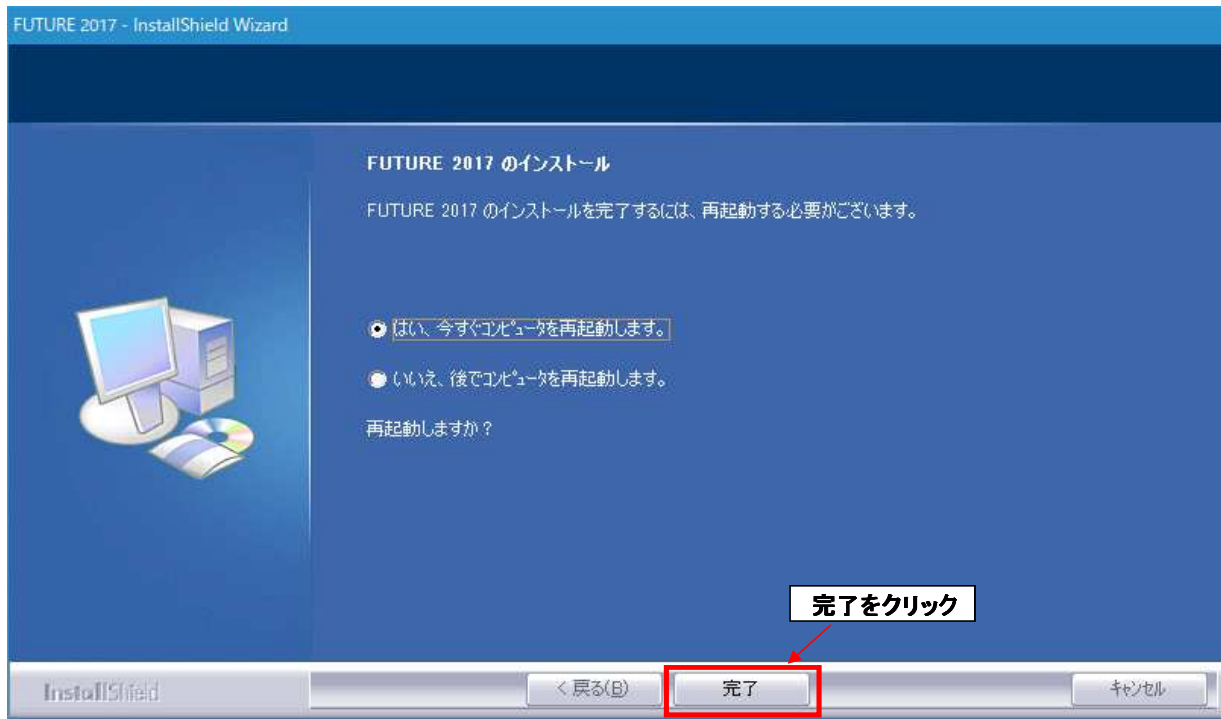
※パソコンによって多少表示は異なります。

プロテクトドライバー関係をインストールしています。



OKをクリック





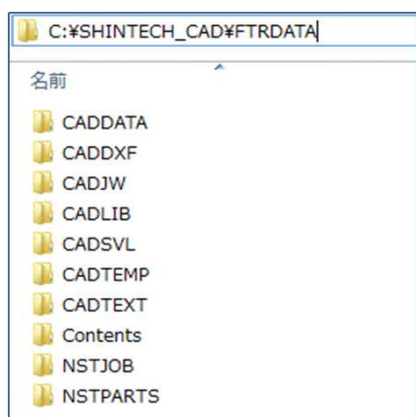
再起動後プロテクトボックスを装着してください。  
赤いランプがつけば動作が可能となります。もし赤いランプがつかない場合は  
”よくある質問の” ”手動でプロテクトドライバーをインストールする方法”をご参照ください。



デスクトップのアイコンをダブルクリック

## ※データフォルダの変更について

・FUTURE 2014版からSHINTECH CADの直下のFTRDATAフォルダに各データを保存する様にいたしました。  
(今後のバージョンアップなどの変更の際のフォルダメンテナンスの軽減を目的としております。)



## (必読)各種出力についての注意事項

- ・必ず出力機に図面を出して正常に出力できるか？確認して下さい。
- ・出力までの確認が終われば、パソコンの電源を一度切り(リセットではなくシャットダウン)再度Futureを立ち上げ、正常に図面出力が出来ればOKです。

## プロッターコマンドとドライバーに関して

OSがWindowsに変わり、各出力機メーカーが自社ドライバを準備するようになりました。  
MS-DOSの時代はプロッターコマンドでRS232Cのポートやプリンターのポートから接続して出力しておりましたが、最近のパソコンはそのポート自体 無い場合が多く、パソコンを購入したが接続や設定に困ると言う事例が多く出ております。  
MS-DOSの時代に企画されたプロッターコマンド自体、後々消滅する方向にありますのでWindowsドライバー経由での出力確認をお願いします。